# 港町・横浜

## ◆横浜市の成長

私が生まれた頃から比べると横浜も随分変わったものだ。昔からおしゃれな港町というイメージがあったが、私が子供の頃にできた「横浜マリンタワー」をはじめ「横浜ベイブリッジ」や「横浜ランドマークタワー」など、新しいスポットが続々と出来上がる。それに呼応するように「みなとみらい線」の開通など、交通の便もよくなった。

## ◆横浜中華街

先日、久しぶりに横浜中華街に行った。みなとみらい線に乗りながら、子供の頃初めて横浜中華街に行った日のことを思い出した。今でこそ200軒近い料理店が並んでいるが、私が生まれた頃はほんの20軒ほどのお店しかなかった。昭和47年の日中国交回復から、どんどん店が増えていって、現在のような横浜中華街になった。

大学生だろうか、学生がたくさんいて、楽しそうに話しながら肉まんを食べている。この世代の人たちの中で横浜中華街の変貌ぶりに思いをはせる人はいまい。

## ◆山下公園

娘が子供の時によく行ったものだ。懐かしいので久しぶりに行ってみた。公園内をぐるりと散歩した。しばらく歩いたあと、「赤い靴の女の子」の像に、「お久しぶり」と挨拶。赤い靴の女の子は今日も膝を抱えて座り、海を見ている。

近くのベンチに腰を下ろしていると、母と子がジュースを飲みながら話していた。「おかあさん、なんで空は青いの？」「なんで夏は暑いの？」と子が聞いている。「なんでなんで」攻撃だ。この年頃の子供は、よくこの手の攻撃を仕掛けてくる。母は、子の夢を壊さないように言葉を選んで答えていた。一生懸命な横顔に「ご苦労様です」と心の中でつぶやく。

でも、我が娘の「遊んで！遊んで！」攻撃はもっと強力だった。あれには本当にまいった。

## ◆最近の私のお気に入り

最近よく訪れるのは、「赤レンガパーク」だ。私が子供の頃は国の所有物だったのに、今ではおしゃれなショッピング・ゾーンとして生まれ変わった。私の年齢層を考えると、少々訪れにくい場所であるかと思ったが、熟年層や家族連れも意外と楽しめる場所が多い。山下公園を通り、大桟橋で海を眺めたあと、赤レンガパークで妻とお茶をする、ナイスミドル（？）な生活を満喫している。

そのほかにも横浜には、いろいろなスポットがある。さすが港町横浜、住民は新しいもの好き（？）という感じである。これからも新しいテーマパークやスポットができたら、どんどん足を運んでみるつもりだ。